

宇和島市地域調査研究事業 課題提案書

年度	令和8年度	No.	②		
テーマ	宇和島市内文化財建造物調査				
提案者	組織・部署 の名称	宇和島市教育委員会 文化・スポーツ課			
	所在地	宇和島市曙町1番地			
	担当者	氏名	安藤 裕之		
		電話番号	0895-49-7033	F A X	0895-22-5058
メール		bunka@city.uwajima.lg.jp			

※所在地・担当者氏名等は、企画課からの連絡等に記入を求めるもので、研究事業募集の際には公表いたしません。

課題の内容	<p>宇和島市内の文化財建造物を今後維持管理するために、建物の特徴を調査し評価することが必須となるが、そのためには専門的な知見や技術が必要である。</p> <p>①令和6年度に所有者より寄附を受けた「旧毛利家庄屋住宅」は、宝暦3年(1753)に建てられたとされる主屋をはじめとした庄屋住宅の建造物が多く残り、宇和島市指定文化財となっている。これら建造物の県指定文化財に向けた協議を進めているところであるが、県教委へ情報提供するにあたりこれら建造物の評価が必要である。</p> <p>②国の重要伝統的建造物群保存地区に選ばれた津島町岩松の西村酒造の建物群は町並み保存の契機となった建物であるが、劣化が進んでおり、活用・修理のための調査が必要となっている。</p>				
提案背景 ・現況	構成員	旧庄屋毛利家を守る会、毛利家史料調査会、宇和島市教育委員会			
	実施箇所	旧毛利家庄屋住宅、西村酒造酒蔵			
	実施状況	<p>①旧毛利家庄屋住宅の歴史的背景については令和4年に旧庄屋毛利家を守る会と毛利家史料調査会が共同で執筆した書籍を刊行している。また、県教委に県指定文化財の候補とするために必要なものを確認したところ、調査報告書の作成が必要と言われている。</p> <p>②西村酒造については旧津島町時代から調査が行われており、昨年も東京大学復興デザインスタジオによる住民意向調査などを実施しているものの、維持管理の方針は決まっていないため、構造的所見などを踏まえた評価が必要である。</p>			
	その他				

大学等に 求める 研究内容	<p>①毛利家庄屋住宅の愛媛県内または近隣の他の建造物と比較した建築的特徴の抽出及び報告書の作成。</p> <p>②西村酒造酒蔵の建物の構造的評価と、修理方針や活用案の検討。</p>				
期待する 効果	<p>①各図面の作成及び建築的特徴が把握できれば、毛利家史料調査会がまとめた歴史的背景と合わせて報告書が作成でき、県指定文化財候補として情報提供ができる。</p> <p>②構造的特徴を把握することで、今後の活用を見据えた修理方針検討の材料となる。</p> <p>①②また、建築的特徴が把握される事で文化財建造物の維持管理における資料とすることもできる。</p>				

※ 複数ページにわたっても構いません。適宜行を広げて記載してください。